

令和7(2025)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(京都市嵯峨野)児童館・学童保育所

	活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保	出欠・帰宅確認 帰宅指導 手洗い・消毒・コロナ感染防止対策 冬期帰宅時間の設定・調整 避難訓練 ハンカチ・ティッシュ・マスクの着用 児童の体調管理	今年度も1年落ち着いた生活が確保できる。帰宅指導をはじめ、春休みに子どもたちのグループ帰り・お迎えメンバーも含め、安全確認を行い帰宅指導を行う。帰りの会では各グループに並び、整列、まとまって歩くことや寄り道をせずに帰ることができる。手洗いがいの定着も含め、日々の生活の感染症防止にむけての取り組みはしっかりと行えたと感じる。日々の子どもの体調管理も、帰館時の初見を丁寧に言い、子どもたちの健康管理にも努める。冬時間(暗くなるのが早くなる時期)の始まる少し前には右京警察の方にお越しいただき、交通安全教室や防犯教室を実施。(今年は自転車教室も実施する。)子ども達同士でしっかりと帰宅できるように取り組む。小学校の各学年の担任の先生との打ち合わせや連携を行い、子どもたちの居場所についての確認も良好である。避難訓練は毎月行う。はじめは1年生を中心に、逃げる経路や避難のお話を丁寧に言い、しっかりと理解できる工夫を行う。
	健康の管理・情緒の安定	健康観察表の提出・確認 体調管理の指導 おやつ提供 長期休業中の学習時間	体調がすぐれない時やけがをした時、子どもたちからの訴えがあった時は初期対応をしっかりと行えるよう、子どもたちから状況や様子について聞き取りを丁寧に言う。特にアレルギー反応のこどもたちが増え、注意して対応することが必要。体調のすぐれない児童に対しては、小学校にも確認し、学校での様子も踏まえ保護者へ連絡を行い、引き渡しを行う。対応した内容はさくらのメッセージ機能(個人)を使って連絡することや電話でつたえるなどおれのないように行う。日誌にもこまめに記載し、子どもたちの状況把握に努める。おやつ提供についてはアレルギー(エビパン所持)の児童もいるので間違えないように行う。長期休業中などの昼食場所も気をつけて座らせるなどよく見るようにする。長期休業中の学習時間についても落ち着いて行えるように進めるが、学童の人数が多く、なかなか静かにできないのが現状ではあるが、学年を分けることで工夫して過ごす。
	基本的な生活習慣の確立	玩具の片付けや荷物の整理	みんなであつちかおもちゃということ意識し、お片付けの指導についてはしっかりと行う。カードゲームなどは職員室で管理し、貸出の際には使用する玩具となまえを記載。返却する場合は印をつけるなど管理体制を整える。帰館したら、靴を靴箱に片付け、ランドセルはロッカーにしっかりと片付ける指導も徹底するが、ノートなどの取り違えも時折ある。忘れ物はいつも多い。
	社会生活技術の獲得	帰りの会/児童館事業への参画/避難訓練 当番活動	遠足やデイキャンプなどはバスも縦割りを実施するなど子ども同士横の繋がりが交流を大切に行う。日々のおやつは日直が行う。
子ども育成機能	生活体験の拡大	入会式、お誕生日会 指月林取り組み 修了式・お楽しみ会 思い出遠足 デイキャンプ 当番活動 高学年の自主的な生活	新入生歓迎会は6年生が活躍。3年生のお迎えの言葉、4年生のメダル渡し、5年生の記念品渡し(紅白饅頭)6年生の司会進行と1年生の案内などとても上手に行うことができた。お迎えのダンスもあり、アットホームな入会式だった。。お誕生日会は毎月みんなあそびを高学年が企画し行う。低学年はみんな遊びを楽しみにしており、準備する高学年も回を重ねるごとに力もつけてきています。思い出遠足は福井の家族館へ。長距離ではありましたが、しんどくなる子どももなく、楽しい1日を過ごす。デイキャンプも開催。子どもたちも保護者もとても楽しい1日となる。熱中症の心配もありましたが、だれもしんどくなる者もなく充実した1日となった。
	社会性の養成	お当番活動、帰宅指導、帰りの会	帰りの会では、6年生が中心となりお当番活動を行うことが定着してきた。職員がいなくてもしっかりとできるように育てている姿はとても頼もしい。日直を行い、ジェスチャーゲームや人まがい探しなどのゲームを実施したが、職員の技量によって落ち着きや成長に差があったのも事実である。職員からの連絡事項や明日の予定を伝えることで、各個人が児童館事業や学童クラブの取り組みを把握し参加することができていた。児童館事業の避難訓練は毎月子どもたちが常日頃から災害時のことについて意識できるように取り組む。後半、職員の消火器訓練も実施し、実際に起こった時にしっかりと対応できるよう、職員が子どもたちに指導できるように取り組むことは次年度も引き続き必要な事項である。おやつのお当番もしっかり2年生が中心に行う。今後も引き続き活動が行えるように指導する。
	自立の促進と自主性の尊重	ステージ発表の出演 学年会議 高学年会議 入会式、お誕生日会	さのえがおワールドのステージ参加の為、子どもたちが自主的に練習を重ねるが雨天中止となる。学年の会議はそれぞれのテーマに沿って行うが2年生がなかなか落ち着かないことがある。6年生はこの3年の積み重ねがとてもしっかりとしており、子どもたちでまかせることも多く、信頼できる高学年である。やんちゃフェスタのステージはこどもたち頑張りました。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交流	学童クラブだよ!/保護者懇談会/個人懇談 申請説明会 入会説明会	毎月、学童クラブのお便りやあんこんを通じて、学童クラブでの生活の様子や過ごしを見ていただく工夫をしている。申請説明会では新1年生の保護者へ児童館・学童クラブの施設の話やルール等についてわかりやすく説明する。
	子育ての仲間づくり	親子交流会(ドッジ) 保護者懇談会 デイキャンプ	親子交流会のドッジボールはお父さんの参加も多く、楽しい取り組みとなる。あわせてデイキャンプも母とも参加家庭が多く、嬉しく思う。R8年度も子どもたちのために力をかけてくれる保護者で団結し、楽しい企画を実施していきたい。
	育てを支えるネットワークの形成	嵯峨野小学校との連携	嵯峨野小学校の校長先生をはじめ、どの学年の先生とも密に関わり、連携ができています。特に1年生は先生との懇談も行う。